

TOABO

第**22**期 株主通信

令和5年1月1日から令和5年6月30日まで

株式会社トーア紡コーポレーション

証券コード 3204



暮らしをつむぐ ミライへつなぐ

人々そして暮らしの「アメニティ=快適」を追求し
「暮らしと社会の明日を紡ぐ」企業グループとして、
6つの事業分野を展開しています。

第22期の業績について

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第22期第2四半期連結累計期間（令和5年1月1日から令和5年6月30日まで）の事業概要を次のとおりご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類へ変更され、社会経済活動は正常化に向けて動き出したことから、景気は緩やかな回復傾向にあります。一方で、世界的なインフレ圧力下での主要各国の金融引締めによる景気の後退懸念など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは市場ニーズを先取りする高付加価値・高品質商品を提供する「暮らしと社会の明日を紡ぐ企業」として、競争力の強化と収益性の向上に取り組んでまいりました。

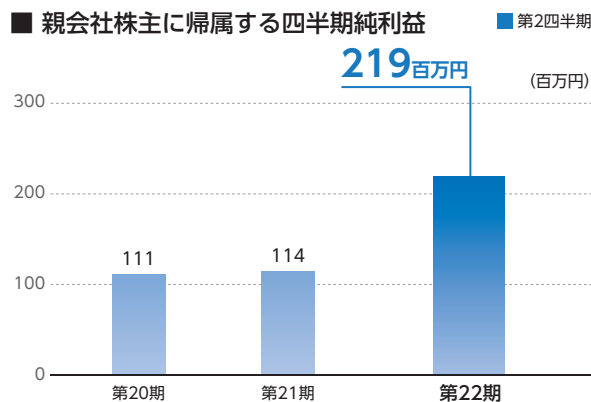
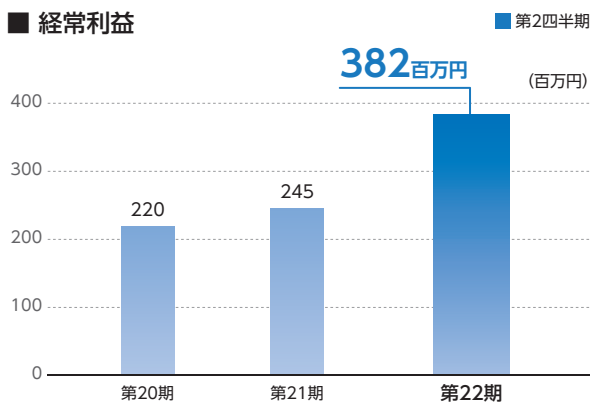
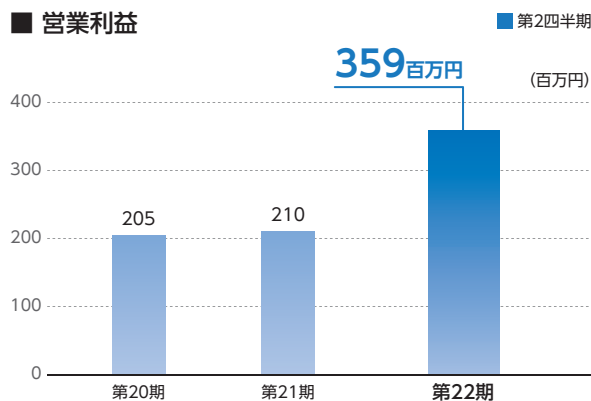
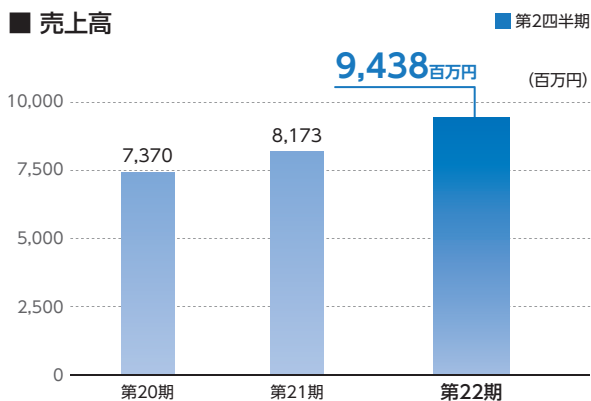
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,438百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は359百万円（前年同期比70.6%増）、経常利益は382百万円（前年同期比55.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は219百万円（前年同期比91.8%増）となりました。

■ 令和5年12月期 第2四半期連結決算概要

(百万円)

	第2四半期累計		前年同期比 増減率
	令和4年12月期	令和5年12月期	
売上高	8,173	9,438	15.5%
営業利益	210	359	70.6%
営業利益率	2.6%	3.8%	1.2% [※]
経常利益	245	382	55.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	114	219	91.8%

財務ハイライト (連結)

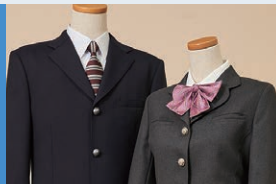


令和5年12月期 業績予想概要

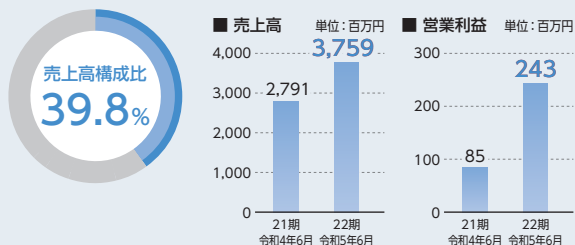
(百万円)

	実績	中期経営計画	予想
	令和4年12月期	令和5年12月期	令和5年12月期
売上高	17,000	16,500	17,200
営業利益	516	550	550
営業利益率	3.0%	3.3%	3.2%
経常利益	528	480	480
親会社株主に帰属する当期純利益	269	280	280

衣料事業



売上高	3,759百万円	+34.7%
営業利益	243百万円	+184.0%
営業利益率	6.5%	+3.4ポイント



業績概要

毛糸部門

- ▶ 各アパレルの展示会も再開され、ニット糸の受注が回復したことにより増収

ユニフォーム部門

- ▶ スクール制服向け素材は、縫製加工の逼迫化懸念もあり、発注の前倒しが加速し増収
- ▶ 官公庁制服向け素材は、調達量増加により増収
- ▶ 一般企業向け制服素材は、別注案件の獲得もあり増収

テキスタイル部門

- ▶ 需要回復の影響を受け、受注が好調となり増収

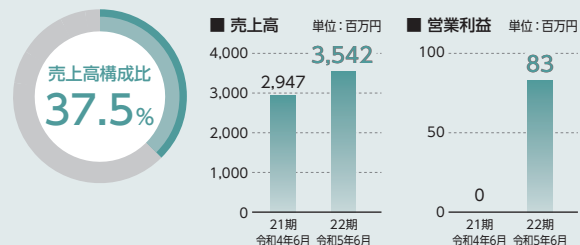
毛糸製造販売を主体とする中国現地法人

- ▶ 日本市場向けの受注が回復したため増収

インテリア産業 資材事業



売上高	3,542百万円	+20.2%
営業利益	83百万円	前年同期は 営業利益0百万円
営業利益率	2.4%	+2.3ポイント



業績概要

ポリプロファイバー部門

- ▶ 自動車内装材用原綿は自動車販売台数に合わせ増産、カーペット用原綿は展示会・イベント需要が増え増収も、電力・燃料等光熱費負担が増加

カーペット部門

- ▶ 全ての用途で需要が戻るも、急激な原材料・燃料・副資材の値上げにより増収減益

特殊繊維部門

- ▶ カーボン繊維が好調で増産体制に入るも、金属繊維が振るわず減収減益

自動車内装材部門

- ▶ 半導体不足が落ち着き自動車生産台数が増え、原材料・エネルギー代高騰の価格転嫁が出来たことで増収増益

不織布部門

- ▶ 土木、寝装、防草、緑化関連は順調に推移するも、急激な原材料、燃料、資材の値上がりを受け減益

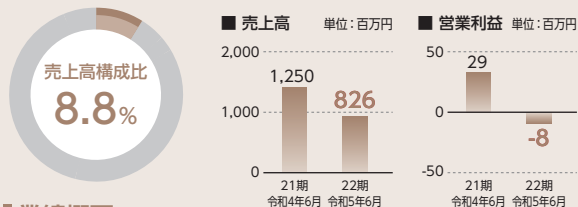
自動車内装材製造販売の中国現地法人

- ▶ 生産数量がようやく回復し増産

エレクトロニクス 事業



売上高	826百万円	△33.9%
営業損失	8百万円	前年同期は営業利益 29百万円
営業利益率	-	前年同期は 営業利益率2.4%



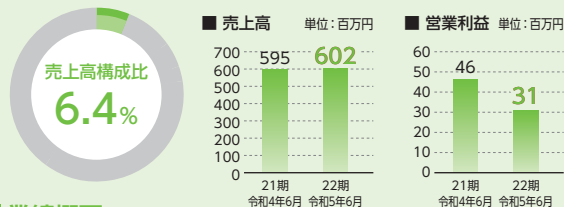
業績概要

- ▶ 主力の電動工具向けコントローラーは、巣ごもり需要の反動とロシアによるウクライナ侵攻長期化の影響を受け大幅な受注減得意先が在庫消化優先のため、新規案件の取り組みも延期
- ▶ 電子部品の販売においても、新型コロナウイルス禍で好調であった温水便座用途や医療機器用途の販売が大きく落ち込み、本格的な受注回復は年末になる見通し

ファインケミカル 事業



売上高	602百万円	+1.3%
営業利益	31百万円	△32.8%
営業利益率	5.2%	△2.6ポイント



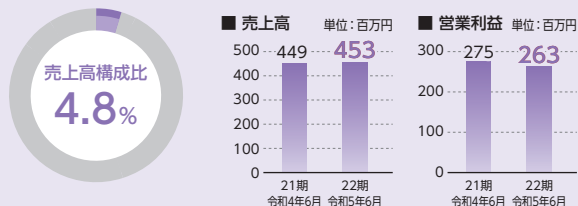
業績概要

- ▶ 電子材料分野は、スマートフォンやパソコン向け機能性材料が在庫調整の影響で低迷するも、半導体プロセス材料の受注が堅調で増収
- ▶ ヘルスケア分野は、ジェネリック医薬品向けの受注が大きく落ち込み減収減益

不動産事業



売上高	453百万円	+0.9%
営業利益	263百万円	△4.4%
営業利益率	58.2%	△3.2ポイント



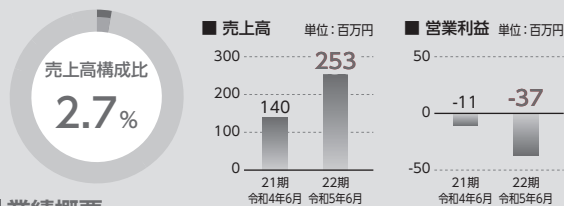
業績概要

- ▶ 一部テナント撤退の影響はあったが、光熱費の値上げの浸透により全体としては増収
- ▶ 販売費の増加により減益

その他の事業



売上高	253百万円	+79.8%
営業損失	37百万円	前年同期は 営業損失11百万円
営業利益率	-	前年同期も利益なし



業績概要

自動車教習事業

- ▶ 大学生をターゲットにした営業活動に注力するも、特に二輪車の入校状況が低調で減収

ヘルスケア事業

- ▶ 当第2四半期会計期間より、ムサシノ製薬株式会社の損益計算書を連結開始したことにより売上が増加
- ▶ 連結時価評価で、棚卸資産が評価益となったものが売上計上されたことに伴い売上原価が増加、営業損失が拡大

● ムサシノ製薬株式会社をグループ会社化

2023年2月1日、トーア紡グループへ新たにムサシノ製薬株式会社が加わりました。
ムサシノ製薬株式会社は、フタアミンシリーズなど知名度のあるスキンケア用品や、健康食品、化粧品等を約50年にわたり全国の薬局・薬店、ドラッグストアなど多店舗に販売しております。
当社グループにおいて、今後の事業の柱と位置付けるヘルスケア事業部にとって、商品開発および販売チャネル獲得という側面から事業拡大への相乗効果が見込めると判断し、ムサシノ製薬株式会社の全株式を取得し子会社化いたしました。
今後は、これを契機に当社グループの経営基盤をより重層化することで、持続的な成長と企業価値の向上に繋がるものと考えております。



ムサシノ製薬株式会社

設立	1971 (昭和46) 年 4月28日
所在地	〒188-0002 東京都西東京市緑町1-4-26
TEL	042-469-2511
FAX	042-469-2544
事業目的	医薬品、医薬部外品、工業薬品、化粧品、食品、薬用酒、衛生用具、医療用具、その他の製造並びに売買などに関連する諸般の事業

トーア紡グループのSDGs

● 環境配慮の仕組みづくり

尾州発の新たな環境基準の確立を目指して

東亜紡織株式会社と株式会社ソートは、SDGsの達成に向けて「GREENWOOLバリューチェーン」を立ち上げ、「CSR、環境負荷低減と経済性の実現」をミッションとして、羊毛業界のグローバルスタンダードの確立を目指し、構築・運用を進めております。

現在、尾州の協力工場などを中心に加盟が進んでおり、ケケン試験認証センターの支援を受けながら、年内にもCO₂排出量でベースとなる基準を策定し、目標を掲げられるように取り組んでおります。



2023年度取り組み状況

- ▶ CO₂排出量を中心に環境負荷INDEXを作成中 (CSR、品質、トレーサビリティ、環境負荷の定量化)
- ▶ ブランド化の推進中 (製品へのラベル貼付等)
- ▶ 環境配慮取組アイコンを作成中

● 環境にやさしい企業活動

2023年2月にLNGを原料とした都市ガスの導入を完了

- ▶ 既設のLPG設備および重油設備を全て都市ガス設備に移行
(トーア紡マテリアル株式会社 四日市工場)



二酸化炭素排出量および煤塵の削減

- ▶ 二酸化炭素排出量、煤塵など環境負荷物質低減に貢献



● 人々の暮らしを快適に

海洋マイクロプラスチック問題にアプローチする生分解性素材



実用性と環境配慮を兼ね備えた生分解性素材

東亜紡織株式会社の生分解性素材「バイオハーモニー®」は、天然繊維であるウールと生分解性ポリエステルから作られた地球環境に優しい素材です。
埋め立て環境下や海洋など適切な環境下で、微生物の働きによって水や二酸化炭素に分解されます。



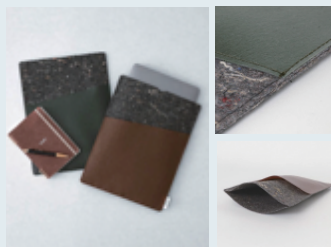
● 循環型社会の実現

素材のリサイクル・アップサイクル

衣料回収型リサイクルシステム

株式会社アーバンリサーチの廃棄衣料をアップサイクルしたサステナブルマテリアル・プロダクトブランド「Compost (コンポスト)」。

トーア紡マテリアル株式会社が開発に協力したリサイクル反毛フェルトが使用されています。



2023年4月17日 アーバンリサーチの廃棄衣料アップサイクル「Compost (コンポスト)」より、新たに登場した「フェルト」素材との組み合わせが特徴的なPCケース

● 会社概要 (令和5年6月30日現在)

会社名	株式会社トーア紡コーポレーション
設立年月日	平成15年6月12日(創業 大正11年2月)
資本金	3,940,097,500円
主要な事業内容	電子機器向け部品、ファインケミカル、繊維製品の製造販売、ヘルスケア商品、化粧品の販売および不動産賃貸、子会社の経営管理
事業所	本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号 クリスタルタワー18階 東京支店 東京都中央区日本橋人形町一丁目2番5号 ERVIC人形町2階 大阪工場 大阪府泉大津市虫取町一丁目1番12号
従業員数	70名
ホームページ	URL https://www.toabo.co.jp/

● 役員 (令和5年6月30日現在)

代表取締役社長	長井 渡
取締役	水森 吉紀
取締役	久保 徹
取締役	戸口 雄吾
取締役	戸川 崇光
取締役	堀口 泰夫
社外取締役	坂下 清信
社外取締役	高島 志郎
取締役(常勤監査等委員)	近江 学
社外取締役(監査等委員)	伊藤 久弥
社外取締役(監査等委員)	辻村 美樹

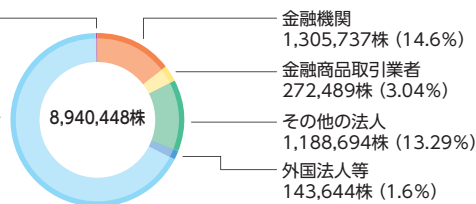
● 株式の状況 (令和5年6月30日現在)

発行可能株式総数	14,300,000株
発行済株式総数	8,940,448株
(自己名義株式22,398株を含む。)	
株主数	5,864名

■ 所有者別株式構成比

自己名義株式	22,398株 (0.25%)
個人・その他	6,007,486株 (67.19%)

(注) 構成比は、小数点以下第2位を切り捨てて表示しております。



● 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月に開催
基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料) インターネットホームページ https://www.tr.mufg.jp/daikou/
手続におけるご注意	1. 株主様の住所変更、買取請求、その他各種手続きにつきましては、株主様が口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。 2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法 公告掲載URL https://www.toabo.co.jp/ 電子公告による公告ができない場合、日本経済新聞に掲載いたします。

株主様アンケートのお願い

当社では、株主の皆様のご意見を参考に、今後の経営およびIR活動へ反映させるため、単元株(100株)以上をお持ちの方を対象に、アンケートを実施いたします。つきましては、同封のはがきに所定の内容をご記入いただき、ご投函くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただきました集計結果につきましては、当社ホームページに掲載するとともに、2024年3月開催の定時株主総会終了後に送付する「決議ご通知」にてご報告させていただきます。

QUOカードを抽選で贈呈

本アンケートにご協力いただいた株主様の中から抽選で、200名の皆様へQUOカード(1,000円分)を贈呈いたします。
なお、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

アンケート締め切り 令和5年10月6日(金)必着

株式会社トーア紡コーポレーション

〒540-6018 大阪市中央区城見一丁目2番27号 クリスタルタワー 18階
TEL 06-7178-1151 URL <https://www.toabo.co.jp/>



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用しています。